

月	単元	学 習 内 容	観 点 ご と の 評 価 規 準 (達成してほしい姿)		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4		技術科ガイダンス	<ul style="list-style-type: none"> ・技術が生活や社会でどのように役に立っているか理解している。 ・身近な製品に含まれる技術はどのように考えられているか理解している。 ・問題解決の手順、技術のしくみや方法の最適化について理解している。 ・作業の安全について理解している。 		<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの製品にさまざまな技術が用いられていることを説明しようとしている。 ・これからの技術について自分なりに考え、3年間の学習の目標を考えようとしている。
4 5	D 情報	<ul style="list-style-type: none"> ・生活を支える情報の技術や、問題解決の工夫について調べる。 ・双方向性のあるコンテンツ 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の技術に関する科学的な原理・法則を理解している。 ・コンテンツに用いる各種メディアの基本的な特徴について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・技術に込められた問題解決の工夫について考えている。 ・設計・計画に照らして、制作の過程を評価、改善及び修正している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで情報の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとしている。 ・自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう他者と協働して粘り強く改善・修正しようとしている。
5	A 材料と加工の技術	材料を利用するための技術	<ul style="list-style-type: none"> ・木材の特徴や加工法の科学的な原理・法則を理解している。 ・金属の特徴や加工法の科学的な原理・法則を理解している。 ・プラスチックの特徴や加工法の科学的な原理・法則を理解している。 ・じょうぶな構造や組み合わせ、部材について科学的な原理・法則を理解している。 ・製作品の製作に必要な図面や表をかき表すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・材料と加工の技術の見方・考え方に気付いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで材料と加工の技術に関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとしている。
6 7		問題解決の手順	<ul style="list-style-type: none"> ・じょうぶな構造や組み合わせ、部材について科学的な原理・法則を理解している。 ・図面を読みとったり、かいたりすることができる。 ・製作品の構想図をかき、試作品を製作することができる。 ・製作に必要な手順を理解し、図や表をかきあらわすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・製品の問題解決の手順から、問題解決の視点について、気付くことができる。 ・生活の中から材料と加工の技術に関わる問題を見出して、解決する課題を設定することができる。 ・課題の解決策となる製作品の大きさ・形状・構造など使用場所や加工方法・使用できる材料などの制約条件に基づいて構想し、設計や計画を具体化できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りや社会の材料と加工の技術に関する問題に関心を持っている。 ・自分なりの新しい考え方や捉え方によって、解決策を構想しようとしている。
9 10 11 12 1 2 3		製作のための技能(木材)	<ul style="list-style-type: none"> ・安全・適切に材料取り・切断・部品加工などの必要な作業を行うことができる。 ・安全・適切に組立て・仕上げと検査・点検、必要に応じた改善・修正ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切に組立てができるよう手順を考えて組立てを行うことができる。 ・完成した製作品が設定した課題解決できるか評価するとともに、設計や製作の過程に対する改善及び修正を考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう他社と協働して粘り強く改善・修正しようとしている。
		おもな評価材料	・プリント ・テスト ・作品 ・授業観察	・プリント ・テスト ・作品 ・授業観察	・プリント ・テスト ・作品 ・授業観察

月	単元	学 習 内 容	観 点 ご と の 評 価 規 準 (達成してほしい姿)		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	B 生 物 育 成 の 技 術	身の回りにある生物育成の技術	<ul style="list-style-type: none"> ・作物、動物及び水産生物の成長、生態などについて科学的な原理・法則を理解している。 ・生物の育成環境を調節する方法などの基礎的な技術のしくみを理解している。 ・生物育成の技術を利用した問題解決の流れを理解している。 ・育成計画に沿い、観察や検査の結果を踏まえ、安全、適切に育成環境調節や作物の管理・収穫ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生産物に込められた工夫を読み取り、生物育成の技術が最適化されてきたことに気付いている。 ・生物育成の技術が地域の自然環境に及ぼす影響に関わる問題を見出して課題を設定できる。 ・条件をふまえて課題の解決策を構想し、育成計画表などに表すことができる。 ・育成計画に基づき記録と作物の育成状況から、合理的な解決作業を決定できる。 ・自らの問題解決の工夫を、生物育成の技術の見方に照らして整理するとともに、課題の解決結果を記録に基づいて評価できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで生物育成の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとしている。 ・生物を育成することの意義に関心をもっている。 ・進んで生物育成の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとしている。 ・身の回りや社会の生物育成の技術に関する問題に関心を持っている。 ・自分なりの新しい考え方や捉え方によって解決策を構想しようとしている。 ・自らの問題解決とその過程をふり返り、よりよいものとなるよう改善・修正しようとしている。
5		さまざまな生物育成の技術			
6 7		生物育成の技術による問題解決			
9 10 11 12	B エ ネ ル ギ ー 変 換 の 技 術	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や社会を支えるエネルギー変換の技術の例について調べる。 ・機器の保守・点検の仕方や電気エネルギーの安全な利用方法について調べる。 ・エネルギー変換の実際 	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー変換の科学的な原理・法則を理解している。 ・機器の保守・点検やエネルギーの安全な利用について理解している。 ・実習を通してエネルギー変換の技術の仕組みを理解している。 ・安全・適切に製作・実装することができ、製作品の動作実験及び、調整ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・技術に込められた問題解決の工夫について考えている。 ・課題を解決するために、条件を踏まえて適切な使用部品を選択して、構想を具体化して設計や計画をまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進んでエネルギー変換の技術に関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとしている。 ・自分なりの新しい考え方や捉え方によって解決策を構想しようとしている。 ・自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう改善・修正している。
1 2 3	B エ ネ ル ギ ー 変 換 の 技 術	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時において制作品によって解決できそうな問題を見いだして課題を設定し、設計を具体化する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・設計の考え方や手順を理解している。 ・安全・適切に制作・実装することができ、製作品の動作確認及び、調整などができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー変換の技術の見方・考え方を働かせて、災害時に想定される問題を見いだして課題を設定している。 ・課題を解決するために、条件を踏まえて適切な使用部品を選択し、構想を具体化して設計や計画をまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分なりの新しい考え方や捉え方によって解決策を構想しようとしている。 ・自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう改善・修正しようとしている。
		おもな評価材料	・プリント ・授業観察 ・テスト ・作品	・プリント ・授業観察 ・テスト ・作品	・プリント ・授業観察 ・テスト ・作品

月	単元	学 習 内 容	観 点 ご と の 評 価 規 準 (達成してほしい姿)		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

4 5 6 7	D 情報	<ul style="list-style-type: none"> ・生活を支える情報の技術や、問題解決の工夫について調べる。 ・コンピュータが情報を処理する仕組みや情報通信ネットワークの仕組みについて知る。 ・生活において制作品によって解決できそうな問題を見いだして課題を設定し、設計を具体化する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の技術に関する科学的な原理・法則を理解している。 ・情報通信ネットワークの構成と、情報を利用するための基本的な仕組みについて理解している。 ・コンテンツに用いる各種メディアの基本的な特徴について理解している。 ・設計の考え方や手順を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・技術に込められた問題解決の工夫について考えている。 ・情報の見方・考え方を働かせて、地域社会の中から問題を見いだして課題を設定している。 ・課題を解決するために、条件を踏まえて適切なメディアを選択し、構想を具体化して設計や計画をまとめている。 ・設計・計画に照らして、制作の過程を評価、改善及び修正している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで情報の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとしている。 ・自分なりの新しい考え方や捉え方によって知的財産を創造し、他者の考え方や捉え方も知的財産として尊重し、それらを保護・活用しようとしている。 ・自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう他者と協働して粘り強く改善・修正しようとしている。
		9 10 11 12	<ul style="list-style-type: none"> ・文書作成や表計算 	<ul style="list-style-type: none"> ・文書作成や表計算に必要な技術を身に付けている。 ・文書作成や表計算に必要な方法を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の見方・考え方を働かせて、問題を見いだして課題を設定している。
1 2 3		<ul style="list-style-type: none"> ・プログラムによる計測・制御 	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラムによる計測・制御のはたらきや仕組みについて理解している。 ・安全・適切にプログラムの制作、動作の確認及びデバック等ができる。 ・健康に配慮して作業を進めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入出力されるデータの流れを元に計測・制御の構想を具体化して設計や計画をまとめている。 ・設計・計画に照らして、制作の過程を評価、改善及び修正している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進んでプログラムによる計測・制御に関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとしている。 ・自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう他者と協働して粘り強く改善・修正しようとしている。
おもな評価材料		・プリント ・授業観察 ・テスト ・作品	・プリント ・授業観察 ・テスト ・作品	・プリント ・授業観察 ・テスト ・作品	